

みらかホールディングス株式会社
2017年度（2018年3月期）
第1四半期 業績概況

2017年 8月 1日

※ 本資料では、記載している部分を除いて、日本基準(J-GAAP)に基づく数値にて開示しております。

※ 本資料では、数値は原則として表示数値の単位未満で四捨五入しております。

※ 各事業名については以下のとおり省略する場合があります。

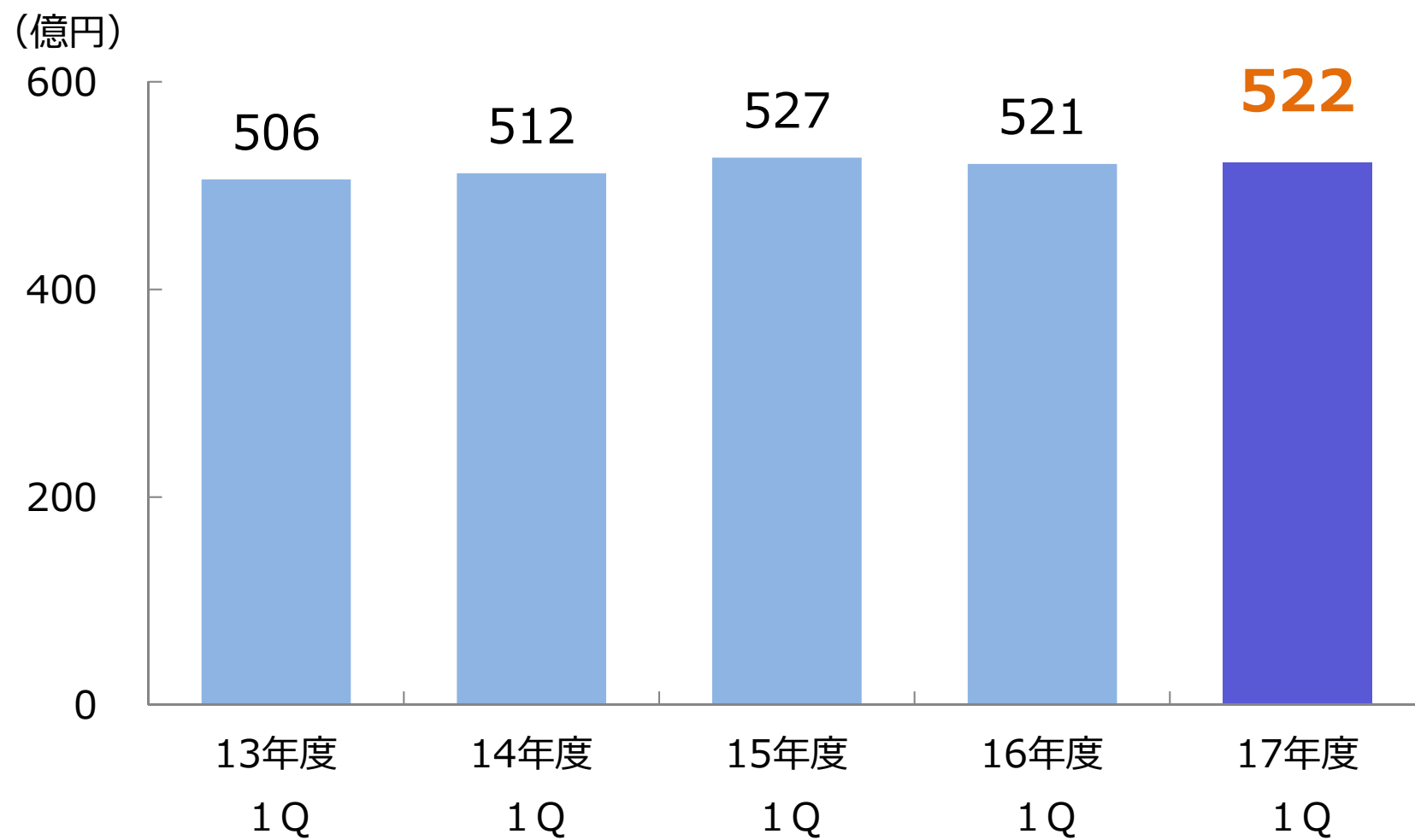
CLT：受託臨床検査事業 IVD：臨床検査薬事業 HR：ヘルスケア関連事業

※ 本資料で用いている為替レートは以下の通りです。

2016年度1Q：1USD = 108.26 JPY 1EURO = 122.18 JPY

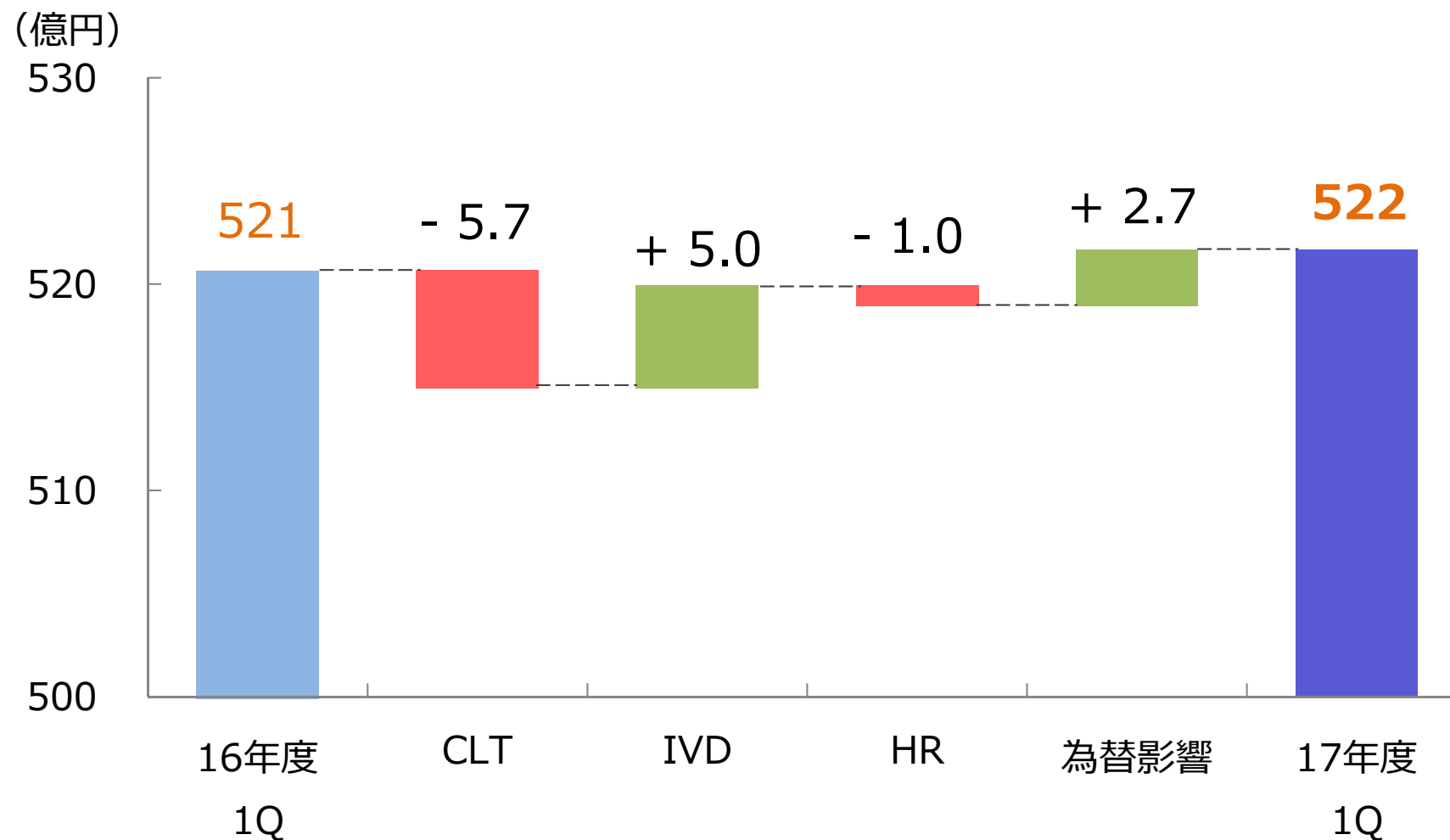
2017年度1Q：1USD = 111.11 JPY 1EURO = 122.21 JPY

連結売上高 推移

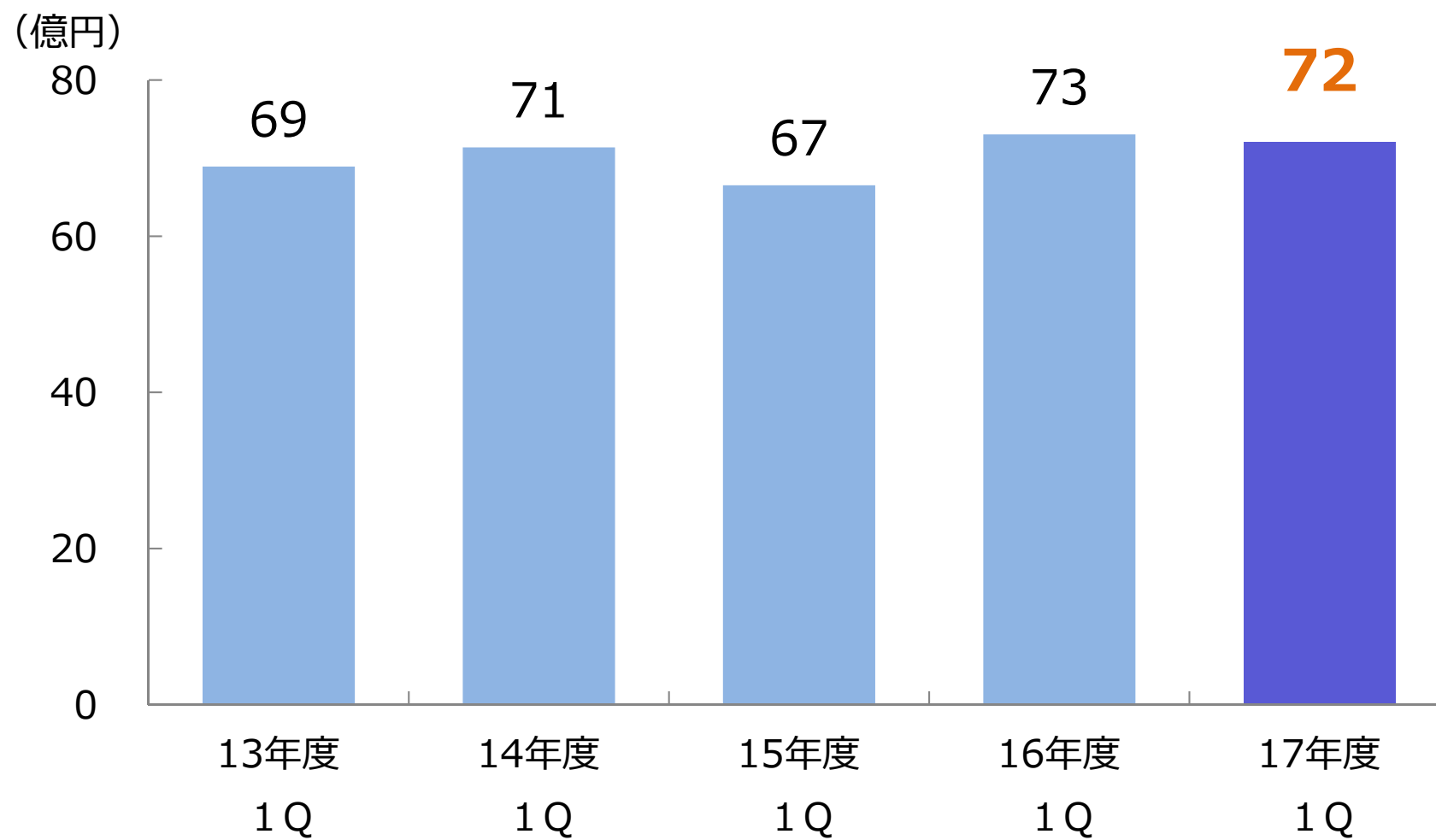


連結売上高 対前年比較

売上高は前年並み（為替影響を含む）

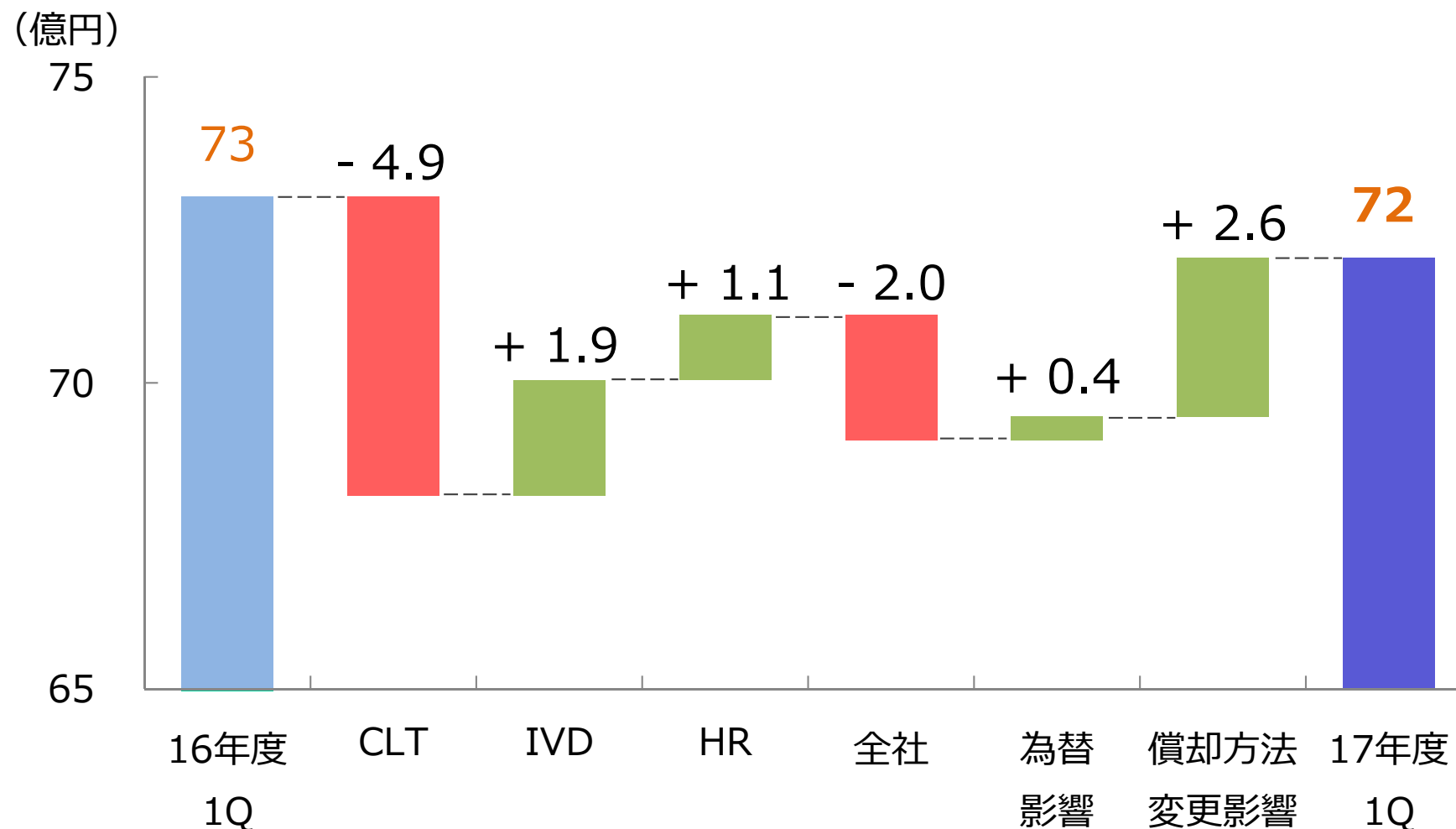


連結営業利益 推移



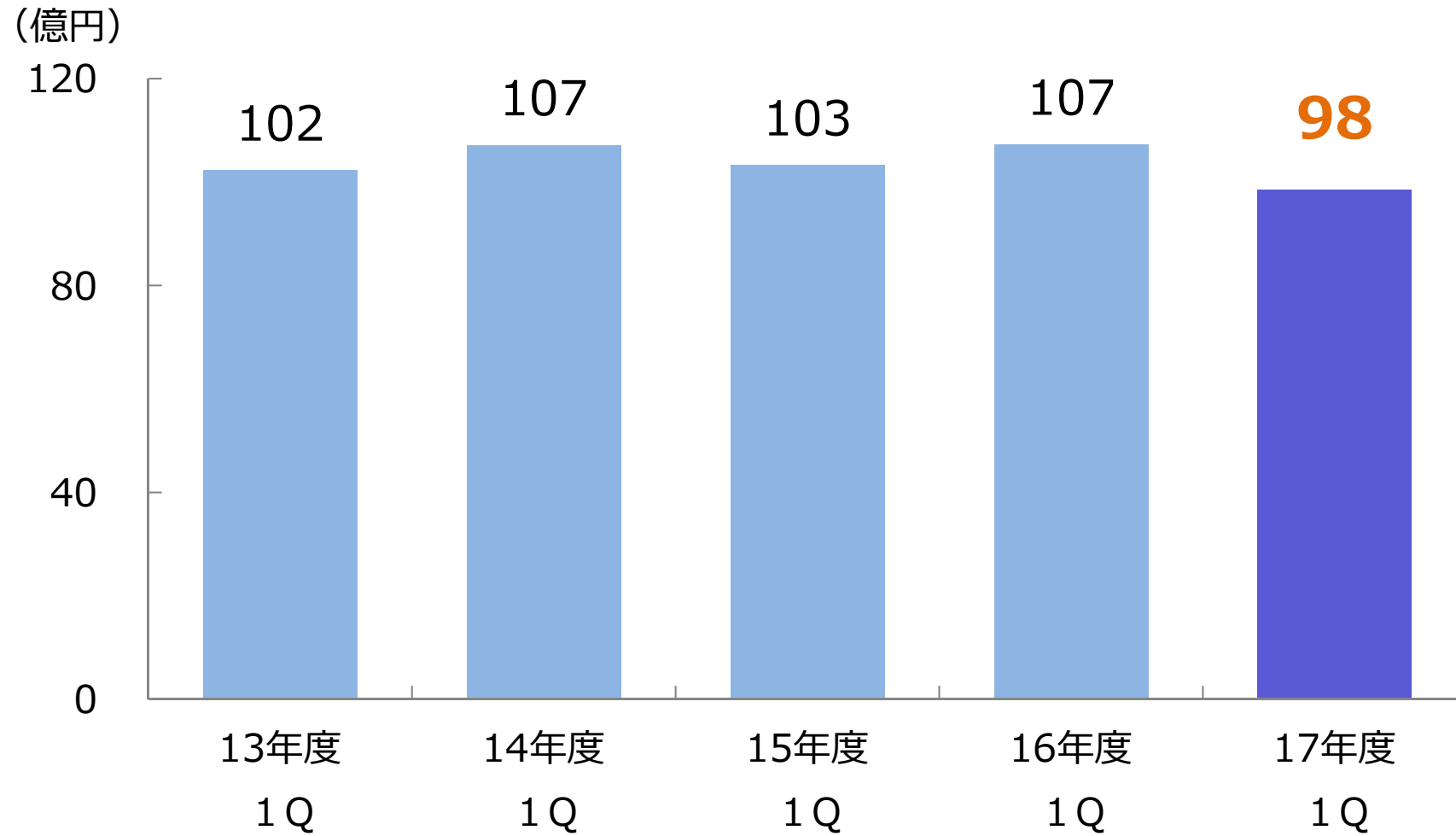
連結営業利益 対前年比較

営業利益は前年並み(為替影響・減価償却方法の変更※を含む)



※ 減価償却方法を定率法から定額法へ変更：+2.6億 (CLT+1.9億、IVD+0.7億)

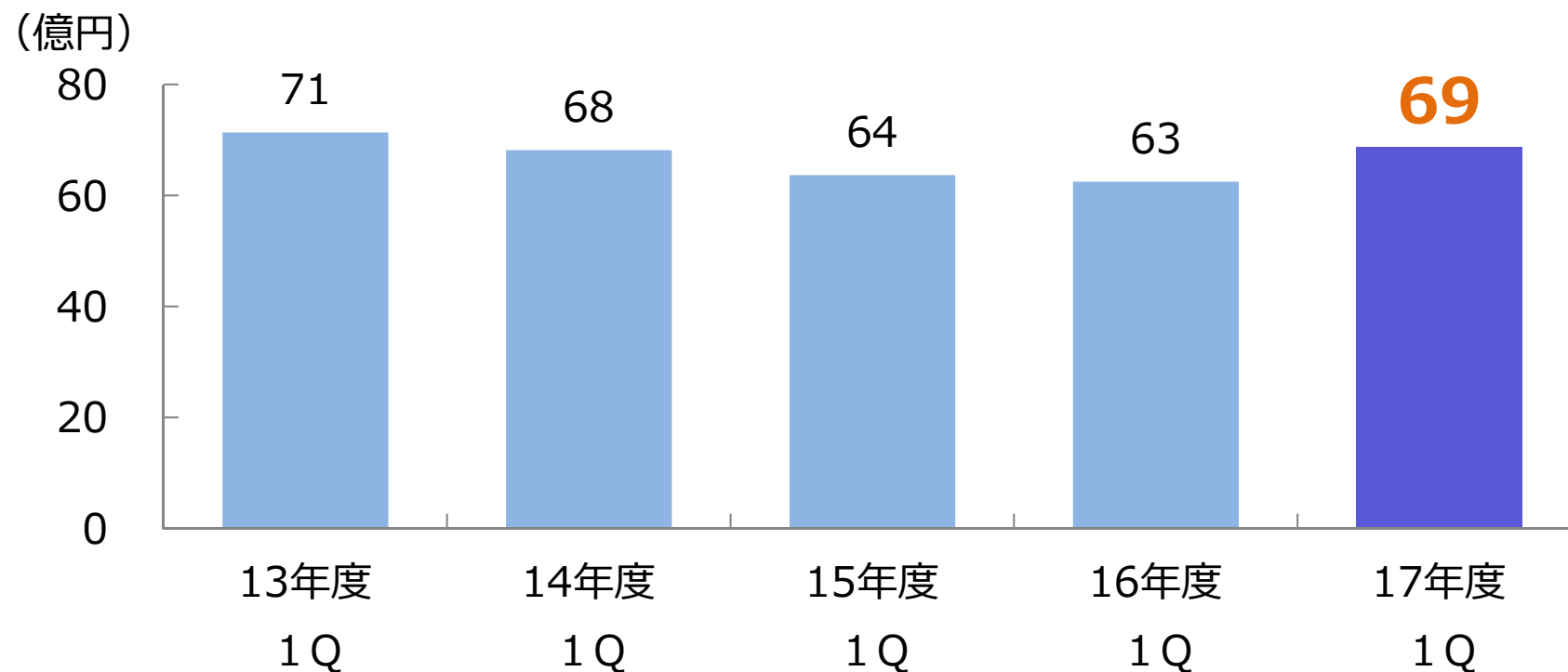
EBITDAの推移



※ EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却費

連結経常利益 推移

為替差損の減少により増益



主な営業外損失

【2016年度1Q】

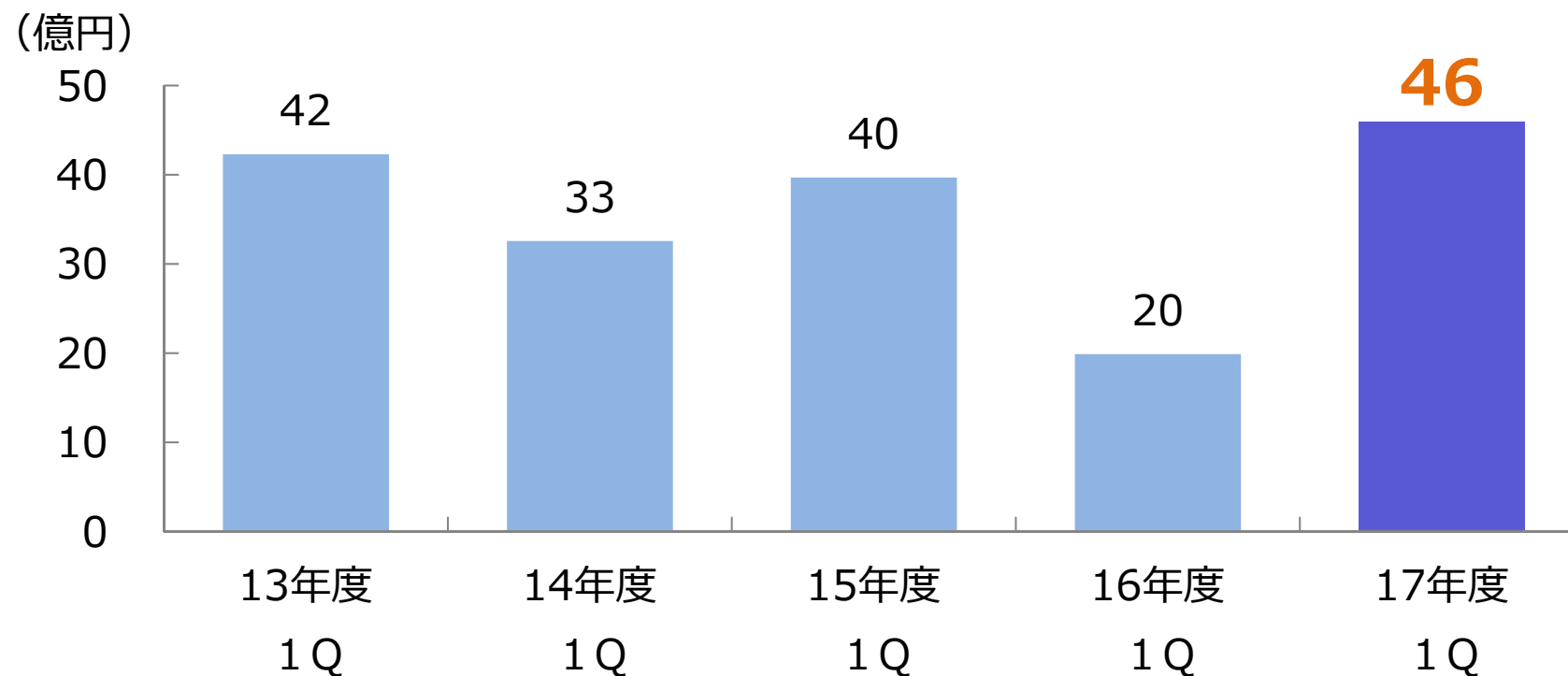
- 持分法による投資損失 -3億円
- 為替差損 -7億円

【2017年度1Q】

- 持分法による投資損失 -2億円
- 為替差損 -0.5億円

連結当期純損益 推移

前年度は訴訟損失引当金を計上



主な特別損失

【2016年度1Q】

- 訴訟損失引当金

-30億円

【2017年度1Q】

- (特記事項なし)

2017年度第1四半期業績

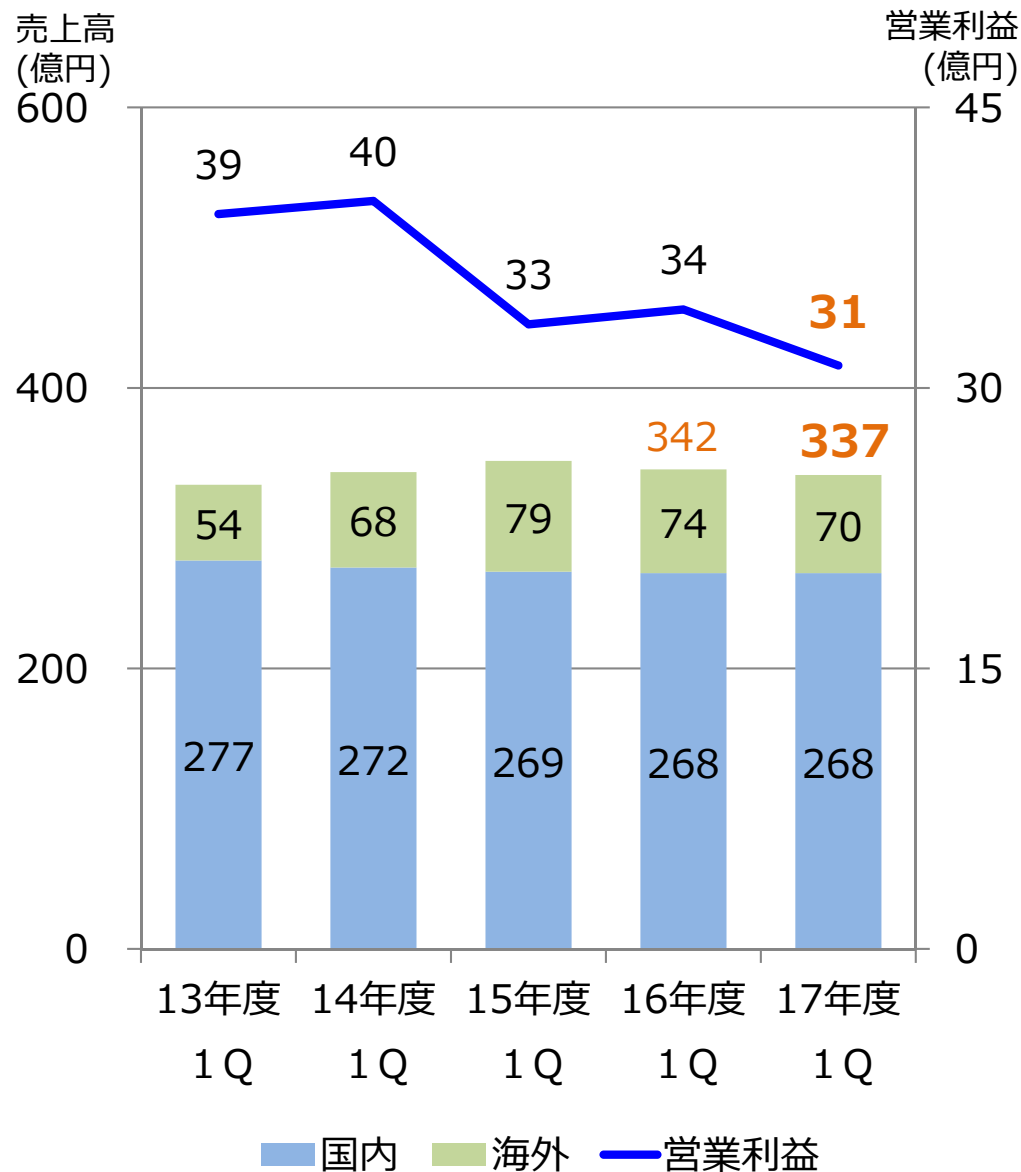
売上高は前年並みもEBITDAベースでは8%の減益

| | 16年度1Q | 17年度1Q | 対前年同期増減 (億円) | |
|---------------------|---------------------------------|---------------------------|---------------|---------------|
| 売上高 | 521 | 522 | + 1.0 | 0.2% |
| CLT | 342 | 337 | - 4.3 | -1.3% |
| IVD | 108 | 114 | + 5.9 | 5.5% |
| HR | 71 | 70 | - 0.6 | -0.9% |
| 営業利益 | ※1 73 14.0% ※3 | ※1 72 13.8% | - 1.0 | -1.4% |
| CLT | 34 10.0% | 31 9.2% | - 3.0 | -8.9% |
| IVD | 30 27.7% | 33 28.9% | + 2.9 | 9.8% |
| HR | 8 11.6% | 9 13.3% | + 1.2 | 14.0% |
| 経常利益 | 63 12.0% | 69 13.2% | + 6.3 | 10.0% |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 20 3.8% | 46 8.8% | + 26.1 | 131.7% |
| EBITDA ※2 | 107 20.6% | 98 18.9% | - 8.8 | -8.2% |

※1 全社費用およびセグメント間取引消去を含みます(16年度：+0.7億、17年度：-1.3億円)

※2 EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却費

※3 各項目の右肩数字は、各売上に対する利益率を示しています



減収(-4億円)、減益(-3億円)

◆ 国内CLT事業

増収(+0.7億円)、増益(+1.7億円)

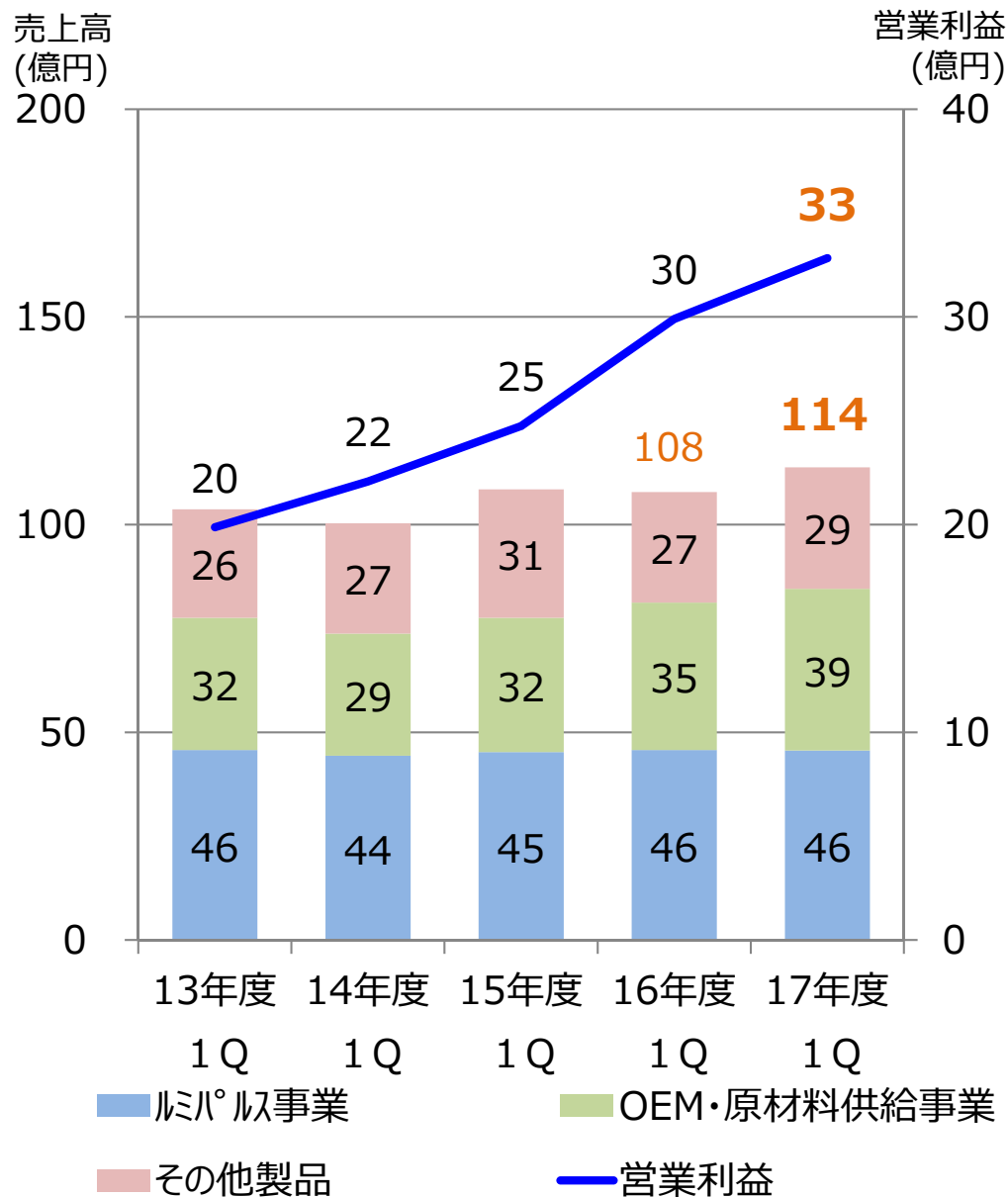
- 院内事業の新規獲得による増収
- HCV関連検査の減少による減収
- ナビラボPJ中止による償却費減(3.7億円)

◆ 海外CLT事業

減収(-4.6億円)、減益(-4.5億円)

- 現地通貨ベース(のれん償却前)減収(-\$5.9M)・減益(-\$4.5M)
- 数量増も価格下落による減収

※為替影響(売上) +1.8億円



増収(+6億円)、増益 (+3億円)

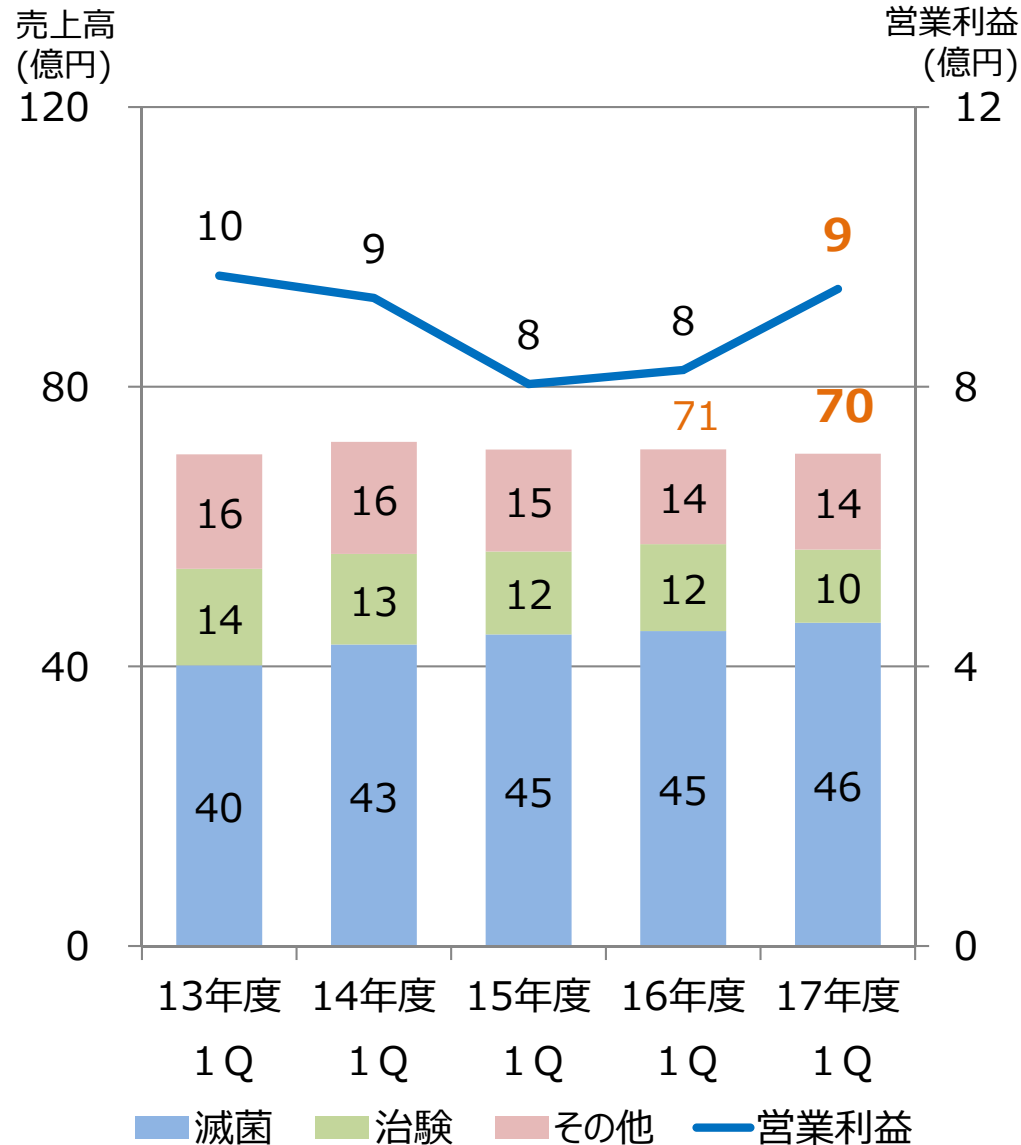
売上

- ◆ ルミパルス事業
 - 前年並み
- ◆ OEM・原材料供給事業
 - 堅調に推移
- ◆ その他製品
 - 凝固製品の販売による寄与 (仏Stago社製品)

※為替影響 +0.9億円

営業利益

- ◆ 売上増に伴う利益増



減収(-1億円)、増益(+1億円)

- ◆ 滅菌事業
 - 増収(+1.2億円)、減益(-0.5億円)
 - 新規顧客獲得による増収
- ◆ 治験事業
 - 減収(-2.0億円)、増益(+0.2億円)
 - 一部受注済みプロジェクトの売上発現遅延による減収
- ◆ その他事業
 - 減収(-0.2億円)、増益(+1.4億円)
 - 一部引当金の取り崩しによる増益

※ 2016年3Qより「その他事業」セグメントの医薬香粧品分析を「CLT事業」セグメントへ移行したことに伴い、過年度実績も同様に調整済み

【連絡先】

みらかホールディングス株式会社

IR広報部 TEL : 03-5909-3337

将来見通しに関する注意事項：

資料中の業績見通し数値は、現時点において入手可能な情報から得られた当社経営陣による判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定および考えに基づき作成されたものです。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら業績見通しとは異なる結果となり得る事をご承知おきください。

実際の業績に影響を与える要素には、経済情勢の悪化、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、新製品上市の遅延、競合会社の製品戦略による圧力、当社既存製品の販売力の低下、販売中止、等がありますが、これらに限定されるものではありません。